



# 東村山 高等学校 令和8年度（2学年用）教科

# 公民 科目 公共

教科： 公民 科目： 公共

単位数： 2 単位

対象学年組： 第 2 学年 1 組 ～ 6 組

教科担当者： （1組：常澤） （2組：常澤） （3組：常澤） （4組：常澤） （5組：常澤） （6組：常澤）

使用教科書：（公共 新訂版（実教出版））

教科 公民 の目標：

- 【知識及び技能】 倫理・政治・経済などに関わる現代社会の諸課題について理解する。
- 【思考力、判断力、表現力等】 現代社会における諸課題について、資料をもとに考え、自分の考えを発言する。
- 【学びに向かう力、人間性等】 よりよい社会の実現のため、現代社会における諸課題を主体的に解決する態度を身に付ける。

科目 公共 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
選択・判断の手掛かりとなる概念や理論、及び倫理、政治、経済などに関わる現代の諸課題について理解するとともに、諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。	現代の諸課題について、事実を基に概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、解決に向けて公正に判断したりする力や、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を養う。	よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される、人間としての在り方生き方についての自覚や、国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、各国が相互に主権を尊重し、各国民が協力し合うことの大切さについての自覚などを深める。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	<p>単元 公共の扉</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・青年期の発達課題を理解する。</li> <li>・古代ギリシアから西洋近代の透月について理解する。</li> <li>・民主政治の基本原則を理解する。</li> <li>【思考力、判断力、表現力等】</li> <li>・倫理的価値の判断において、行為の結果である個人や社会全体の幸福を重視する考え方と、行為の動機となる公正などの義務を重視する考え方を活用し、自らも他者も共に納得できる解決方法を見いだすことに向け、思考実験など概念的な枠組みを用いて考察する活動を通して、人間としての在り方生き方を多面的・多角的に考察し、表現している。</li> <li>【学びに向かう力、人間性等】</li> <li>・よりよい社会の実現を視野に、日本人の伝統的な考え方や文化への深い理解を通して、社会に参画する自立した主体についての自覚を深めようとしている。</li> </ul> <p>定期考査</p>	<p>・指導事項</p> <p>青年期と自己形成 自己形成の課題 キャリアと社会参加 古代ギリシアの人間観 宗教と人間 西洋近代思想 民主政治の成立 民主政治の基本原則 世界の主な政治制度</p> <p>・教材 教科書、資料集、授業プリント 予習プリント</p> <p>・一人1台端末の活用等</p>	<p>【知識・技能】</p> <p>小テスト、定期考査等において、知識問題等が正確に書けている。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>予習プリントにおいて、指示された通りの表現が書かれている。</p> <p>資料を読み取り、自らの考えが書かれている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>提出物が期日を守り、完全な状態で出されている。</p> <p>授業時間中に集中して取り組んでいる。</p> <p>授業を欠席せず、積極的に参加している。</p>	○	○	○	24
	○	○					
2 学 期	<p>単元 現代の民主政治と日本国憲法</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自由権・平等権・社会権など、憲法で定められている規定を理解する。</li> <li>・司法参加の意義などに関わる現実社会の事例や課題に基づいて各人の意見や利害を公平・公正に調整し、個人や社会の紛争を調停、解決することを通して、権利や自由が保障、実現され、社会の秩序が形成、維持されていくことについて理解する。</li> <li>【思考力、判断力、表現力等】</li> <li>・自立した主体として解決が求められる具体的な主題を設定し、合意形成や社会参画を視野に入れながら、その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現している。</li> <li>【学びに向かう力、人間性等】</li> <li>・よりよい社会の実現を視野に、多面的・多角的な考察や深い理解を通して、司法参加の意義、政治参加と公正な世論の形成、地方自治などに関わる現実社会の事例や課題といった現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。</li> </ul> <p>定期考査</p>	<p>・指導事項</p> <p>日本国憲法の基本的性格 自由権・平等権 社会権・参政権 新しい人権 平和主義と日本の安全 政治機構と国会 公正な裁判の保障 地方自治と住民福祉 政党政治 選挙制度</p> <p>・教材 教科書、資料集、授業プリント 予習プリント</p> <p>・一人1台端末の活用等</p>	<p>【知識・技能】</p> <p>小テスト、定期考査等において、知識問題等が正確に書けている。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>予習プリントにおいて、指示された通りの表現が書かれている。</p> <p>資料を読み取り、自らの考えが書かれている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>提出物が期日を守り、完全な状態で出されている。</p> <p>授業時間中に集中して取り組んでいる。</p> <p>授業を欠席せず、積極的に参加している。</p>	○	○	○	14
	○	○					
3 学 期	<p>単元 国際社会と人間の課題</p> <p>【知識及び技能】</p> <p>現実社会の諸課題に関わる諸資料から、自立した主体として活動するために必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめる技能を身に付けている。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>自立した主体として解決が求められる具体的な主題を設定し、合意形成や社会参画を視野に入れながら、その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現している。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>よりよい社会の実現を視野に、多面的・多角的な考察や深い理解を通して、国家主権、領土（領海、領空を含む）、我が国の安全保障と防衛、国際規範を含む国際社会における我が国役割などに関わる現実社会の事例や課題といった現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。</p> <p>定期考査</p>	<p>・指導事項</p> <p>国際社会と国際法 国際連合と国際協力 人種・民族問題 国際平和と日本の役割 貿易と国際収支 外国為替市場のしくみ 第二次世界大戦後の国際経済 国際経済の課題</p> <p>・教材 教科書、資料集、授業プリント 予習プリント</p> <p>・一人1台端末の活用等</p>	<p>【知識・技能】</p> <p>小テスト、定期考査等において、知識問題等が正確に書けている。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>予習プリントにおいて、指示された通りの表現が書かれている。</p> <p>資料を読み取り、自らの考えが書かれている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>提出物が期日を守り、完全な状態で出されている。</p> <p>授業時間中に集中して取り組んでいる。</p> <p>授業を欠席せず、積極的に参加している。</p>	○	○	○	18
	○	○					
				○	○		計70

# 東村山 高等学校 令和8年度（3学年用）教科

# 公民 科目 政治・経済

教科： 公民

科目： 政治・経済

単位数： 2 単位

対象学年組： 第 3 学年 1 組～ 6 組

教科担当者： （1組：常澤） （2組：常澤） （3組：常澤） （4組：常澤） （5組：常澤） （6組：常澤）

使用教科書： （政治・経済（東京書籍））

教科 公民 の目標：

- 【知識及び技能】 政治・経済・国際関係などに関わる現在の諸課題について理解する。
- 【思考力、判断力、表現力等】 現代社会の諸課題について資料をもとに考え、議論する。
- 【学びに向かう力、人間性等】 よりよい社会の実現のため、現代社会の諸課題を主体的に解決する態度を身に付ける。

科目 政治・経済 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
選択・判断の手掛かりとなる概念や理論、及び倫理、政治、経済などに関わる現代の諸課題について理解するとともに、諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。	現代の諸課題について、事実を基に概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、解決に向けて公正に判断したりする力や、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を養う。	よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される、人間としての在り方生き方についての自覚や、国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、各国が相互に主権を尊重し、各国民が協力し合うことの大切さについての自覚などを深める。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	単元 現代日本の政治 【知識・技能】 政治と法の意義と機能、基本的人権の保障と法の支配、権利と義務との関係、議会制民主主義、地方自治について、現実社会の諸事象を通して理解を深めている。現代日本の政治に関する諸資料から、課題の解決に向けて考察、構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめているか。 【思考・判断・表現】 個人の尊厳と基本的人権の尊重、対立、協調、効率、公正などに着目して、日本国憲法と現代政治のあり方との関連および望ましい政治のあり方ならびに主権者としての政治参加のあり方について、多面的・多角的に考察、構想し、表現できているか。 【主体的に学習に取り組む態度】 現代の日本政治について、よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしているか。	・指導事項 現代日本の政治 民主政治の基本原則 日本国憲法の基本原則 日本の政治機構 世界の主な政治体制 現代政治の特質と課題 世論と政治参加 18歳からの社会参加 (18歳になるとできること) (選挙権の行使に向けて) ・教材 教科書、資料集、授業プリント パワーポイント資料 ・一人1台端末の活用等	【知識・技能】 授業を受けることによって、新しい知識や技能を得ることができたか。授業用記入プリントで、知識問題等が正確に記述できているか。定期考査において、理論的に考察しつづ正しい知識に裏付けられた解答ができているか。 【思考・判断・表現】 授業プリントやノートの記述内容について、教科書の記述内容や授業内容を理解しながら指示された表現を用いて書かれているか。資料を読み取り、自らの表現で自らの考えが書かれているか。定期考査。 【主体的に学習に取り組む態度】 提出物について、期日を守りつつ指示された完全な状態で出されているか。授業時間中に集中して取り組んでいるか。欠席をせず、授業に積極的に参加しているか。	○	○	○	26
	定期考査			○	○		
2 学 期	単元 現代日本の経済、現代日本の諸課題 【知識・技能】 経済活動と市場、経済主体と経済循環、国民所得と経済成長、物価と景気変動、財政のしくみと役割および租税などの意義、金融のしくみと機能について、現実社会の諸事象を通して理解を深めている。現代日本における政治・経済の諸課題に関する諸資料について、課題の解決に向けて考察、構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめているか。 【思考・判断・表現】 個人の尊厳と基本的人権の尊重、対立、協調、効率、公正などに着目して、経済活動と福祉の向上との関連ならびに市場経済の機能と限界、持続可能な財政および租税のあり方、金融を通じて経済活動の活性化について、多面的・多角的に考察、構想し、表現している。現代日本における政治・経済の諸課題について、よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとし、合意形成や社会参画に向かうようとしているか。 【主体的に学習に取り組む態度】 現代の日本経済について、よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしているか。	・指導事項 現代日本の経済 経済活動の意義 現代の資本主義経済 現代経済のしくみ 市場経済の機能と限界 生産のしくみと企業 国民所得と経済成長 金融の仕組みと機能 財政のしくみと機能 18歳からの社会参加 (ライフプランと金融) (消費者市民社会の実現) ・教材 教科書、資料集、授業プリント パワーポイント資料 ・一人1台端末の活用等	【知識・技能】 授業を受けることによって、新しい知識や技能を得ることができたか。授業用記入プリントで、知識問題等が正確に記述できているか。定期考査において、理論的に考察しつづ正しい知識に裏付けられた解答ができているか。 【思考・判断・表現】 授業プリントやノートの記述内容について、教科書の記述内容や授業内容を理解しながら指示された表現を用いて書かれているか。資料を読み取り、自らの表現で自らの考えが書かれているか。定期考査。 【主体的に学習に取り組む態度】 提出物について、期日を守りつつ指示された完全な状態で出されているか。授業時間中に集中して取り組んでいるか。欠席をせず、授業に積極的に参加しているか。	○	○	○	16
	定期考査			○	○		
3 学 期	単元 現代の国際政治、現代の国際経済 【知識・技能】 国際社会の変遷、国際法の意義、国際連合をはじめとする国際機構の役割、軍縮と紛争防止、日本の国際貢献について、現実社会の諸事象を通して理解を深めている。現代の国際経済に関する諸資料から、課題の解決に向けて考察、構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめたか。 【思考・判断・表現】 個人の尊厳と基本的人権の尊重、対立、協調、効率、公正などに着目して、国際法の果たす役割および国際平和と人類の福祉に寄与する日本の役割について、多面的・多角的に考察、構想し、表現している。個人の尊厳と基本的人権の尊重、対立、協調、効率、公正などに着目して、相互依存関係が深まる国際経済の特質および国際経済において果たすことが求められる日本の役割について、多面的・多角的に考察、構想し、表現できているか。 【主体的に学習に取り組む態度】 現代の国際政治および国際経済について、よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしているか。	・指導事項 現代の国際政治 国際連合の役割と課題 現代の国際経済 国際経済と国際政治 世界経済の現状と課題 国際社会の諸課題 ・教材 教科書、資料集、授業プリント パワーポイント資料 ・一人1台端末の活用等	【知識・技能】 授業を受けることによって、新しい知識や技能を得ることができたか。授業用記入プリントで、知識問題等が正確に記述できているか。定期考査において、理論的に考察しつづ正しい知識に裏付けられた解答ができているか。 【思考・判断・表現】 授業プリントやノートの記述内容について、教科書の記述内容や授業内容を理解しながら指示された表現を用いて書かれているか。資料を読み取り、自らの表現で自らの考えが書かれているか。定期考査。 【主体的に学習に取り組む態度】 提出物について、期日を守りつつ指示された完全な状態で出されているか。授業時間中に集中して取り組んでいるか。欠席をせず、授業に積極的に参加しているか。	○	○	○	12
	定期考査			○	○		計70

東村山 高等学校 令和8年度（3 学年用） 教科

地理歴史 科目 地理基礎

教科：地理歴史

科目：地理基礎

単位数：2 単位

対象学年組：第 3 学年 選択

教科担当者：（1組：平見 ）（2組：平見 ）（3組：平見 ）（4組：平見 ）（5組：平見 ）（6組：平見 ）

使用教科書：（ 高校生の地理総合 帝国書院 ）

教科 地理歴史 の目標：

【知識及び技能】 地域的特色と日本及び世界の歴史の展開を理解し、様々な情報から調べまとめる。

【思考力、判断力、表現力等】 様々な統計や資料を多面的・多角的に考察し、地域的特色や課題を読み取ることが考察・構想したことを討

【学びに向かう力、人間性等】 課題を主体的に解決しようとし、日本国民としての自覚と愛情をもち、他国の文化を尊重する。

科目 地理基礎 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
地球的規模での地理的事象の空間的な規則性、傾向性や関連する課題を理解し、現代世界の諸事象の地理的認識を深めるとともに地誌的な考察方法を身につける。	地理に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を多面的・多角的に考察したり、地理的な課題の解決に向けて構想したりする力や考察したことを説明したり表現する力を養う。	課題を主体的に追究・解決しようとする態度を養い、我が国のが抱える地理的な諸課題の現状と解決の方向性、日本の望ましい将来像について認識を深めようとする態度を育成する。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	単元 自然環境 【知識及び技能】 様々な地形や気候の特徴を理解し、地形図からその地域の特徴や生活を、予想される災害などを読み取る力を養成する。 【思考力、判断力、表現力等】 地形図と景観写真を結びつけることができ、その地域に住む人々の生活について、統計や資料を用いて多面的・多角的に考察する。 【学びに向かう力、人間性等】 地域社会で見られる課題について、主体的に追究、解決しようとする態度を養う。	・指導事項 世界の地形 気候と自然環境 気候と人々の生活 日本の自然環境と自然災害 世界の環境問題 日本の環境問題 ・教材 教科書、資料集、授業プリント ・一人1 台端末の活用等	【知識・技能】 基本的な事項が理解できている。 授業プリントにおいて、知識問題等が正確にかけている。 【思考・判断・表現】 授業プリントにおいて、指示された通りの表現が描かれている。 資料を読み取り、自らの考えが書かれている。 【主体的に学習に取り組む態度】 課題に積極的に取り組んでいる。 課題が期日を守り、完全な状態で出されている。 授業に集中している。	○	○	○	
	単元 世界の環境問題 【知識及び技能】 地球規模での環境問題が深刻化している背景や要因について理解し、問題解決のための具体的な取り組みについて理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 主題図や模式図、写真を用いて問題解決のための具体的な取り組みについて考察するとともに、持続可能な社会の在り方について表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 持続可能な社会の在り方について関心と課題意識を高め、意欲的にとらえようとする態度を養う。 定期考査			○	○		26
2 学 期	単元 生活文化の地域性 【知識及び技能】 文化についての定義の理解をふまえ、世界諸地域における文化の形成過程と変容過程について、多面的・多角的に理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 世界の人々の生活文化について地域の特徴や自然及び社会的条件との関わりに着目して、主題図や写真を用いて地域によって異なる要因や変容する過程について多面的・多角的に考察・表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 生活文化の多様性と国際理解について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。 定期考査	・指導事項 生活文化・民族・宗教 民族問題 現代の国家と領土問題 ・教材 教科書、準拠ノート、授業プリント ・一人1 台端末の活用等	【知識・技能】 基本的な事項が理解できている。 授業プリントにおいて、知識問題等が正確にかけている。 【思考・判断・表現】 授業プリントにおいて、指示された通りの表現が描かれている。 資料を読み取り、自らの考えが書かれている。 【主体的に学習に取り組む態度】 提出物が期日を守り、完全な状態で出されている。 授業に集中している。 授業に積極的に参加している。	○	○	○	26
	単元 日本と諸外国とのかかわり 【知識及び技能】 貿易・外交、領土に関する現状と課題について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 貿易・外交、領土に関して日本が抱える課題について、資料等から多角的に考察し、課題について考えをまとめる。 【学びに向かう力、人間性等】 日本が抱える課題について、主体的に追及・解決しようとする態度を養う。 定期考査	・指導事項 生活文化・民族・宗教 民族問題 現代の国家と領土問題 ・教材 教科書、準拠ノート、授業プリント ・一人1 台端末の活用等	【知識・技能】 授業プリントにおいて、知識問題等が正確にかけている。 【思考・判断・表現】 授業プリントにおいて、指示された通りの表現が描かれている。 資料を読み取り、自らの考えが書かれている。 【主体的に学習に取り組む態度】 提出物が期日を守り、完全な状態で出されている。 授業に集中している。 授業に積極的に参加している。	○	○	○	18
3 学 期	定期考査			○	○		合計 70

東村山 高等学校 令和8年度（2学年用） 教科

地歴 科目 歴史総合

教科：地歴

科目：歴史総合

単位数：2 単位

対象学年組：第 1 学年 1 組～ 6 組

教科担当者：（1組：平見）（2組：青柳）（3組：青柳）（4組：平見）（5組：青柳）（6組：青柳）

使用教科書：（高等学校 新歴史総合 第一学習社）

教科 地歴

の目標：

【知識及び技能】 現代世界の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開を理解し、様々な情報から調べまとめる。

【思考力、判断力、表現力等】 多面的・多角的に考察し、課題の解決に向けて構想し、考察・構想したことを説明したり議論する。

【学びに向かう力、人間性等】 課題を主体的に解決しようとし、日本国民としての自覚と愛情をもち、他国の文化を尊重する。

科目 歴史総合

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
世界との中における日本を広く相互的な視野から捉えて、近現代の歴史を理解する。	課題の解決を視野に入れて、現代的な諸課題の形成にかかわる近現代の歴史を考察する。	歴史の大きな変化に着目し、問いを設け、資料を活用しながら歴史の学び方を習得する。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
<p>1 学期</p> <p>・歴史の扉 【知識及び技能】 歴史を構成する種々の資料の特性とその取り扱いの留意点についてアウトラインを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 種々の資料にもとづいて歴史的な見方および考え方ができるようにし、またそこから現在とのつながりについて考察し表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 日常生活に目を向けてその変化を調べ、歴史を実感できるように主体的に追究しようとする態度を養う。</p> <p>・近代化と私たち 【知識及び技能】 「近代化」とそれにもなう時代と社会・文化の変化について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 近代化による生活の変化にまで踏み込んで資料を基にして考察し表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 権利・政治参加などについて現代の問題と関連させつつ主体的に追究しようとする態度を養う。</p> <p>定期考査</p>	<p>・指導事項 ①日常生活の諸要素の中に歴史に関わる事項が含まれている。 ②清が東アジアに君臨した。 ③工業化の進展と国民国家の建設。 ④砂糖・紅茶・キャラコ。 ⑤国産化が世界を変容させる。 ⑥人々の政府を自らつくる。 ⑦権利意識の高揚、自由主義とナショナリズムの拡大。 ⑧英国の影響力の世界化。 ⑨ヨーロッパの衝撃。 ⑩日本の開国。 ⑪立憲国家日本の成立。 ⑫日本の帝国主義化～日清戦争。 ⑬日本の帝国主義化～日露戦争、韓国の植民地化。 ⑭日本の産業革命。</p> <p>・教材 教科書、準拠ノート、 授業プリント</p> <p>・一人1 台端末の活用等</p>	<p>【知識・技能】 授業プリントにおいて、知識問題等が正確にかけられている。 【思考・判断・表現】 授業プリントにおいて、指示された通りの表現が描かれている。 資料を読み取り、自らの考えが書かれている。 【主体的に学習に取り組む態度】 提出物が期日を守り、完全な状態で出されている。 授業に集中している。 授業に積極的に参加している。</p>	○	○	○	12
						24
<p>2 学期</p> <p>・国際秩序の変化や大衆化と私たち 【知識及び技能】 第一次世界大戦・第二次世界体制がおこった理由と、戦争が社会や生活にあたえた影響について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 文字の資料以外に絵画・写真・映像などの資料を基にして、戦争や戦間期の人びとの生活のありようについて考察し表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 「国際関係」や「大衆」というキーワードについてさまざまな視点から現代の問題と関連させつつ主体的に追究しようとする態度を養う。</p> <p>定期考査</p>	<p>・指導事項 ①第一次大戦。 ②ロシア革命と大戦後の国際協調の模索。 ③大戦とアジアおよび朝鮮・中国での民衆運動の高揚。 ④1920年代米国の繁栄。 ⑤大衆の政治参加。 ⑥世界恐慌と全体主義の台頭。 ⑦日本の中国侵略と第二次世界大戦。 ⑧大戦後の新しい国際秩序。</p> <p>・教材 教科書、準拠ノート、 授業プリント</p> <p>・一人1 台端末の活用等</p>	<p>【知識・技能】 授業プリントにおいて、知識問題等が正確にかけられている。 【思考・判断・表現】 授業プリントにおいて、指示された通りの表現が描かれている。 資料を読み取り、自らの考えが書かれている。 【主体的に学習に取り組む態度】 提出物が期日を守り、完全な状態で出されている。 授業に集中している。 授業に積極的に参加している。</p>	○	○	○	26
						70
<p>3 学期</p> <p>・グローバル化と私たち 【知識及び技能】 人・商品・情報の世界規模での急速な移動のありようについて、その原因とともに理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 「グローバル化」が今日の社会や人びとの生活・文化にあたえた影響について、積極的・消極的側面をそれぞれ資料を基にして考察し表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 現在進行形の「グローバル化」の中での自らのありようについて、自分の生活に立ち返りつつ考察し生き方を考えようとする。</p> <p>定期考査</p>	<p>・指導事項 ①アジア・アフリカの国々の独立。 ②核戦争の危機。 ③高度経済成長。 ④ベトナム戦争と文化大革命。 ⑤ドルショックと石油危機、西アジアの変容。 ⑦冷戦の終了とソ連邦解体。 ⑧「超大国」米国の動揺とグローバル化。</p> <p>・教材 教科書、準拠ノート、 授業プリント</p> <p>・一人1 台端末の活用等</p>	<p>【知識・技能】 授業プリントにおいて、知識問題等が正確にかけられている。 【思考・判断・表現】 授業プリントにおいて、指示された通りの表現が描かれている。 資料を読み取り、自らの考えが書かれている。 【主体的に学習に取り組む態度】 提出物が期日を守り、完全な状態で出されている。 授業に集中している。 授業に積極的に参加している。</p>	○	○	○	20
						合計
定期考査			○	○		70

東村山 高等学校 令和8年度（3学年用） 教科

地理歴史 科目

世界史探究

教科：地理歴史

科目：世界史探究

単位数：3 単位

対象学年組：第 3 学年 1 組～ 6 組

教科担当者：（1組：山口）（2組：山口）（3組：山口）（4組：山口）（5組：山口）（6組：山口）

使用教科書：（世界史探究 高校世界史 山川出版社）

教科 地理歴史

の目標：

【知識及び技能】 世界の歴史の大きな枠組みを理解する。

【思考力、判断力、表現力等】 多面的・多角的に考察し、課題の解決に向けて構想し、考察・構想したことを説明したり議論する。

【学びに向かう力、人間性等】 課題を主体的に解決しようとし、日本国民としての自覚と愛情をもち、他国の文化を尊重する。

科目 世界史探究

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
世界の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的まるとる技能を身に付けるようにする。	課題の解決を視野に入れて、現代的な諸課題の形成にかかわる歴史を多角的に考察する。	歴史の大きな変化に着目し、問いを設け、資料を活用しながら歴史の学び方を習得する。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	<p>【知識及び技能】 歴史を構成する種々の資料の特性とその取り扱いの留意点についてアウトラインを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 種々の資料にもとづいて歴史的な見方および考え方ができるようにし、またそこから現在とのつながりについて考察し表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 日常生活に目を向けてその変化を調べ、歴史を実感できるよう主体的に追究しようとする態度を養う。</p>	<p>・指導事項 ①人類の進化 ②文明の誕生 ③古代オリエント文明とその周辺 ④南アジアの古代文明</p> <p>・教材 教科書、副教材、 授業プリント</p> <p>・一人1台端末の活用等</p>	<p>【知識・技能】 授業プリントにおいて、知識問題等が正確にかけている。</p> <p>【思考・判断・表現】 授業プリントにおいて、指示された通りの表現が描かれている。 資料を読み取り、自らの考えが書かれている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 提出物が期日を守り、完全な状態で出されている。 授業に集中している。 授業に積極的に参加している。</p>	○	○	○	
	定期考査			○	○		44
2 学 期	<p>【知識及び技能】 歴史を構成する種々の資料の特性とその取り扱いの留意点についてアウトラインを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 種々の資料にもとづいて歴史的な見方および考え方ができるようにし、またそこから現在とのつながりについて考察し表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 日常生活に目を向けてその変化を調べ、歴史を実感できるよう主体的に追究しようとする態度を養う。</p>	<p>・指導事項 ①イラン諸国家の興亡とイラン文明 ②ギリシア世界 ③ローマと地中海支配 ④キリスト教の成立と発展 ⑤アラブの大征服とカリフ政権の成立 ⑥ヨーロッパ世界の形成</p> <p>・教材 教科書、副教材、 授業プリント</p> <p>・一人1台端末の活用等</p>	<p>【知識・技能】 授業プリントにおいて、知識問題等が正確にかけている。</p> <p>【思考・判断・表現】 授業プリントにおいて、指示された通りの表現が描かれている。 資料を読み取り、自らの考えが書かれている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 提出物が期日を守り、完全な状態で出されている。 授業に集中している。 授業に積極的に参加している。</p>	○	○	○	
	定期考査			○	○		52
3 学 期	<p>【知識及び技能】 歴史を構成する種々の資料の特性とその取り扱いの留意点についてアウトラインを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 種々の資料にもとづいて歴史的な見方および考え方ができるようにし、またそこから現在とのつながりについて考察し表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 日常生活に目を向けてその変化を調べ、歴史を実感できるよう主体的に追究しようとする態度を養う。</p>	<p>・指導事項 ①ヨーロッパの海洋進出、アメリカ大陸の変容</p> <p>・教材 教科書、副教材、 授業プリント</p> <p>・一人1台端末の活用等</p>	<p>【知識・技能】 授業プリントにおいて、知識問題等が正確にかけている。</p> <p>【思考・判断・表現】 授業プリントにおいて、指示された通りの表現が描かれている。 資料を読み取り、自らの考えが書かれている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 提出物が期日を守り、完全な状態で出されている。 授業に集中している。 授業に積極的に参加している。</p>	○	○	○	
	定期考査			○	○		9 合計 105

東村山 高等学校 令和8年度（3学年用） 教科

地理歴史 科目 日本史探究

教科：地理歴史 科目：日本史探究

単位数：3 単位

対象学年組：第3学年 1組～6組

教科担当者：（1組：青柳）（2組：坂本）（3組：青柳）（4組：坂本）（5組：青柳）（6組：坂本）

使用教科書：（精選日本史探究 今につながる未来をえがく 実教出版）

教科 地理歴史 の目標：

【知識及び技能】 日本の歴史の大きな枠組み、流れを理解する。

【思考力、判断力、表現力等】 多面的・多角的に考察し、問題の原因や課題の解決に向けて、考察・構想したことを説明したり議論する。

【学びに向かう力、人間性等】 学習を主体的に取り組み、現代を生きる事と過去の出来事を繋げて関心を持つ。

科目 日本史探究 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
世界の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的まよめる技能を身に付けるようにする。	課題の解決を視野に入れて、現代的な諸課題の形成にかかわる歴史を多角的に考察する。地図や絵画資料を正しく読み取る。	歴史の大きな変化に着目し、問いを設け、資料を活用しながら歴史の学び方を習得する。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	<p>【知識及び技能】 19世紀の欧米の進出と日本の開国、条約の締結による社会の変動について理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 種々の資料にもとづいて歴史的な見方および考え方ができるようにし、またそこから現在とのつながりについて考察し表現する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 日常生活に目を向けてその変化を調べ、歴史を実感できるよう主体的に追究しようとする態度を養う。</p>	<p>・指導事項 ①欧米のアジア進出と日本の開国 ②貿易の開始とその社会への影響 ③倒幕運動と戊辰戦争 ④新政府の樹立と諸改革</p> <p>・教材 教科書、準拠ノート、 授業プリント</p> <p>・一人1台端末の活用等</p>	<p>【知識・技能】 授業プリントにおいて、知識問題等が正確にかけている。</p> <p>【思考・判断・表現】 授業プリントにおいて、指示された通りの表現が描かれている。 資料を読み取り、自らの考えが書かれている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 提出物が期日を守り、完全な状態で出されている。 授業に集中している。 授業に積極的に参加している。</p>	○	○	○	44
	定期考査			○	○		
2 学 期	<p>【知識及び技能】 明治維新、自由民権運動を基に、国民国家の形成、アジアや欧米諸国との関係の変容を理解する。また、日清日露戦争など、日本が列強の仲間入りをしている過程を理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 種々の資料にもとづいて歴史的な見方および考え方ができるようにし、またそこから現在とのつながりについて考察し表現する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 日常生活に目を向けてその変化を調べ、歴史を実感できるよう主体的に追究しようとする態度を養う。</p>	<p>・指導事項 ①明治維新と社会への影響 ②岩倉使節団と不平士族の反乱 ③自由民権運動の高揚 ④条約改正と初期議会 ⑤朝鮮問題と日清戦争 ⑥日露戦争</p> <p>・教材 教科書、準拠ノート、 授業プリント</p> <p>・一人1台端末の活用等</p>	<p>【知識・技能】 授業プリントにおいて、知識問題等が正確にかけている。</p> <p>【思考・判断・表現】 授業プリントにおいて、指示された通りの表現が描かれている。 資料を読み取り、自らの考えが書かれている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 提出物が期日を守り、完全な状態で出されている。 授業に集中している。 授業に積極的に参加している。</p>	○	○	○	52
	定期考査			○	○		
3 学 期	<p>【知識及び技能】 軍部の台頭と対外政策、戦時体制の強化と第二次世界大戦の展開などを基に、第二次世界大戦に至る過程及び大戦中の政治・社会、国民生活の変容を理解させる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 種々の資料にもとづいて歴史的な見方および考え方ができるようにし、またそこから現在とのつながりについて考察し表現する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 日常生活に目を向けてその変化を調べ、歴史を実感できるよう主体的に追究しようとする態度を養う。</p>	<p>・指導事項 ①満州事変と軍部の台頭 ②226事件と国際社会の変容 ③ファシズムと第2次世界大戦</p> <p>・教材 教科書、準拠ノート、 授業プリント</p> <p>・一人1台端末の活用等</p>	<p>【知識・技能】 授業プリントにおいて、知識問題等が正確にかけている。</p> <p>【思考・判断・表現】 授業プリントにおいて、指示された通りの表現が描かれている。 資料を読み取り、自らの考えが書かれている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 提出物が期日を守り、完全な状態で出されている。 授業に集中している。 授業に積極的に参加している。</p>	○	○	○	9 合計 105
	定期考査			○	○		